

<b>取扱説明書</b>		図番	0235K-01
品名	FX-7HK	CAD	PC-01/D/0200
対応ケーブル	S-7C-FB・S-7C-HFL・その他同等ケーブル	発行年月日	2018年11月27日

① 準備

使用工具

- ・ ナイフ (カッター)
- ・ ニッパー
- ・ 挿入治具 T-FX-7
- ・ スパナ (口幅 16mm)
- ・ トルクレンチ  
16x8.0N・m(80Kg/cm)  
12x2.0N・m(20Kg/cm)

S-7C-FB・その他同等ケーブル

1. コネクタの締付金具を使用ケーブルに挿入します。
2. ケーブルの外被をナイフで30mm切り取ります。

3. ケーブルの編組を折り返します。
4. コネクタ本体からフェールルを外し、挿入治具(T-FX-7)にフェールルをセットします。

5. フェールルをアルミ箔と編組の間に入れフェールルのツバが密着するまで挿入します。
6. ケーブル編組の折り返し部分近くを切断します。
7. ナイフでケーブルのアルミ箔と絶縁体をフェールルの端面で切り取ります。  
注意: 中心導体に傷を付けないようにして下さい。

8. T-FX-7の孔にケーブルの中心導体を入れ、突出した部分をニッパーで切断します。(中心導体寸法: 9mm)

9. ケーブルの中心導体を曲げないようにコネクタ本体にフェールルを挿入し、締付金具を手で仮締めします。
10. 締付金具をスパナで固定し、8.0N・m(80kg・cm)のトルクレンチで本体を確実に締付けます。

S-7C-HFL・その他3重シールドケーブル

1. コネクタの締付金具を使用ケーブルに挿入します。
2. ケーブル外被とアルミ箔をナイフで30mm切り取ります。

3. ケーブルの編組を折り返します。(3重シールドの場合)
4. コネクタ本体からフェールルを外し、挿入治具(T-FX-7)にフェールルをセットします。

5. HFLケーブルはフェールルを絶縁体とアルミ箔の間に、3重シールドケーブルは内側のアルミ箔と編組の間に入れフェールルのツバが密着するまで挿入します。
6. 3重シールドの編組は折り返し部の近くで切断します。
7. ナイフでケーブルのアルミ箔と絶縁体をフェールルの端面で切り取ります。  
注意: 中心導体に傷を付けないようにして下さい。

8. T-FX-7の孔にケーブルの中心導体を入れ、突出した部分をニッパーで切断します。(中心導体寸法: 9mm)

9. ケーブルの中心導体を曲げないようにコネクタ本体にフェールルを挿入し、締付金具を手で仮締めします。
10. 締付金具をスパナで固定し、8.0N・m(80kg・cm)のトルクレンチで本体を確実に締付けます。

③ 取付

※ コネクタを機器に接続する場合は、規定のトルクレンチを使用して締付けて下さい。

**標準締付トルク : 2.0N・m(20Kg/cm)**